

News Release

報道関係者各位 2021 年 2 月 24 日

3 校合同企画「未来を創る SDGs を体現する」

~2030年、世界を担う子どもたちからのメッセージ~ 2021年2月27日「SDGs チャレンジ合同発表会」開催

麗澤中学・高等学校(千葉県柏市/校長:松本卓三)は、学校内でのSDGs に関する取り組みを発表し、参加校同士の実践発表の共有を行う「SDGs チャレンジ合同発表会~SDGs さーくる~」に実践発表校として参加します。

このイベントでは、日本全国の ESD (持続可能な教育) 実践者からのコメントを通して、参加生徒の活動に対するモチベーションや自己肯定感を高めることを目的としています。

2018 年から始まった麗澤中学・高等学校の有志のボランティア活動は、2020 年から「SDGs 研究会」として形を変え、国連の定めた 2030 年までに達成すべき SDGs (持続可能な開発目標)の 17 の目標達成のために活動を行っています。また、組織の運営を円滑にするため会社のような部署を設立し、一人ひとりが自分にあった役割を担っています。そしてフェアトレードコーヒーの活動から運営資金を生み出し、自分たちでビジネスモデルを作成して、持続可能な活動を行っています。

このイベントでは、その中でも小児がん支援のためのレモネードスタンドの活動と地域社会や環境を守りながら、サステナブルな世界の実現を目指すフェアトレードコーヒーの活動の2つのテーマについて、SDGs との関係性を踏まえて実践発表を行います。

SDGs 研究会顧問の瀧村尚也(たきむらなおや)先生は「生徒たちはコロナ禍でも自分たちでできることを考え、みんなで協力して、アクションを起こすことができています。このイベント参加をきっかけに今後は他校との交流をさらに増やしていき、持続可能な活動に取り組んでいきます」とコメントしています。

【「SDGs チャレンジ合同発表会~SDGs さーくる~」概要】

- ■日時: 2021年2月27日(土) 14時00分~16時30分
- ■会場:オンライン(Zoomを使用した非公開イベント)
- ■実践発表校:麗澤中学・高等学校(千葉県柏市)

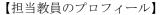
晃華学園中学校高等学校(東京都調布市) 東京立正中学校・高等学校(東京都杉並区)

■聴衆: 文部科学省主催

「ESD 日本ユース・コンファレンス」参加経験の ESD 実践者

■主催: ESD 日本ユース、(公財) 五井平和財団

■共催:(一社)ESD TOKYO



瀧村尚也(たきむら なおや)地歴公民科/SDGs 研究会顧問

千葉県松戸市出身。法政大学卒業。2018年にバリスタから教員に転身し麗澤中学・高等学校で教鞭を執る。



麗澤中学・高等学校は昭和10年、 創立者の廣池千九郎(法学博士)が「道徳科学専攻塾」を現在のキャンパス (千葉県柏市光ヶ丘)に開塾したことから始まります。2015年には中高一貫コースの「叡智コース」を新設。グローバル社会の中で、冷静かつ客観的に物事の本質を見抜き、複雑な諸問題を解決していく総合的な人間力である「叡智」を携えた真のリーダーを育成するため、開校以来、蓄積してきた研究成果と実績を活かし、さらに麗澤らしい教育活動を展開していきます。

【本件に関するお問合せ先】

麗澤中学・高等学校 URL: https://www.hs.reitaku.jp/

〒277-8686 千葉県柏市光ヶ丘 2-1-1 TEL: 04-7173-3700 FAX: 04-7173-3716

入試広報部 担当:三宅(みやけ)Email: web_master@hs.reitaku.jp

